

# 定期作業報告

令和4年5月  
(5月20日現在)



北見農業試験場

# 1. 気象経過

## 1) 前年（令和3年）9月以降の経過

9月：平均気温は上旬が平年より極めて低く、中旬が低く、下旬がやや高かった。月平均気温は14.9℃で平年よりやや低かった(-1.2℃)。降水量は上旬が少なく、中旬がやや少なく、下旬が多かった。月合計は87.0mmで平年よりやや少なかった(-31.9mm)。日照時間は上旬・下旬が平年並で、中旬が多かった。月合計は180.1時間で平年並であった(+28.2時間)。

10月：平均気温は上旬が平年より極めて高く、中旬がやや高く、下旬が平年並であった。月平均気温は9.2℃で平年よりやや高かった(+0.7℃)。降水量は上旬が少なく、中旬・下旬とも多かった。月合計は89.0mmで平年並であった(+8.5mm)。日照時間は上旬・中旬・下旬とも平年並であった。月合計は147.2時間で平年並であった(-20.6時間)。

11月：平均気温は上旬、中旬、下旬とも平年より高かった。月平均気温は3.5℃で平年より高かった(+2.0℃)。降水量は上旬・下旬が極めて多く、中旬が少なかった。月合計は191.0mmで平年より極めて多かった(-143.7mm)。日照時間は上旬が少なく、中旬・下旬とも平年並であった。月合計は108.0時間で平年よりやや少なかった(-28.5時間)。

12月：平均気温は上旬・中旬が平年より極めて高く、下旬がやや低かった。月平均気温は-3.9℃で平年よりやや高かった(+2.3℃)。降水量は上旬が平年並で、中旬・下旬とも平年より少なかった。月合計は35.0mmで平年より少なかった(-21.1mm)。日照時間は上旬・中旬・下旬とも平年並であった。月合計は155.9時間で平年並であった(+14.3時間)。

## 2) 根雪期間中の経過

1月：平均気温は上旬が平年並、中旬が極めて高く、下旬は低かった。月平均気温は-8.3℃で平年よりやや高かった(+1.0℃)。降水量は上旬・下旬が少なく、中旬が極めて多かった。月合計は48.5mmで平年より多かった(+19.5mm)。日照時間は上旬・下旬が平年並で、中旬がやや少なかった。月合計は129.2時間で平年並であった(-15.5時間)。

2月：平均気温は上旬が平年並、中旬がやや低く、下旬はや極めて高かった。月平均気温は-7.8℃で平年よりやや高かった(+0.6℃)。降水量は上旬が平年より少なく、中旬がやや多く、下旬が少なかった。月合計は16.5mmでやや少なかった(-9.8mm)。日照時間は上旬・中旬ともに平年並で、下旬はやや少なかった。月合計は136.8時間で平年並であった(-11.3時間)。

3月：平均気温は上旬が平年並、中旬・下旬が高かった。月平均気温は-0.9℃で平年よりやや高かった(+1.0℃)。降水量は上旬が平年並、中旬が少なく、下旬が平年並であった。月合計は50.5mmで平年よりやや多かった(+12.0mm)。日照時間は上旬が平年並、中旬が少なく、下旬が平年並で、合計は137.2時間で平年よりやや少なかった(-45.1時間)。

## 3) 本年（令和4年）4月以降の経過

4月上旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年並で、平均気温は高かった。降水量は平年より少なく（平年比22%）、日照時間はやや多かった（平年比128%）であった。

4月中旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年並で、平均気温はやや高かった。降水量は平年より少なく（平年比34%）、日照時間は平年並であった（平年比92%）。

4月下旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年並で、平均気温は高かった。降水量は少なく（平年比0%）で、日照時間はやや多かった（平年比126%）。

5月上旬：最高気温は高く、最低気温は低く、平均気温は平年並であった。降水量は平年よりやや多く（平年比126%）、日照時間はやや多かった（平年比138%）。

5月中旬：最高気温は平年より極めて高く、最低気温はやや高く、平均気温は極めて高かった。降水量は平年より少なく（平年比27%）。日照時間はやや多かった（平年比128%）。

根雪始は平年より12日遅い12月18日、根雪終は平年より1日早い4月6日で、積雪期間は平年より13日短い109日間であった。耕鋤始は平年より4日早い4月18日であった。

4) 季節表

年次	初 霜	根 雪 始	通常の根雪終	積雪期間	降雪終	耕鋤始	晩霜
	(年.月.日)	(年.月.日)	(年.月.日)	(日)	(年.月.日)	(年.月.日)	(年.月.日)
本年	R3.10.17	R3.12.18	R4.4.6	109	05.04	04.18	05.09
平年	10.13	12.06	04.07	122	04.26	04.22	05.08
比較	4	12	△ 1	△ 13	8	△ 4	1

注) 観測は北見農試(訓子府町弥生)で行い、平年値は前10か年の平均値である。

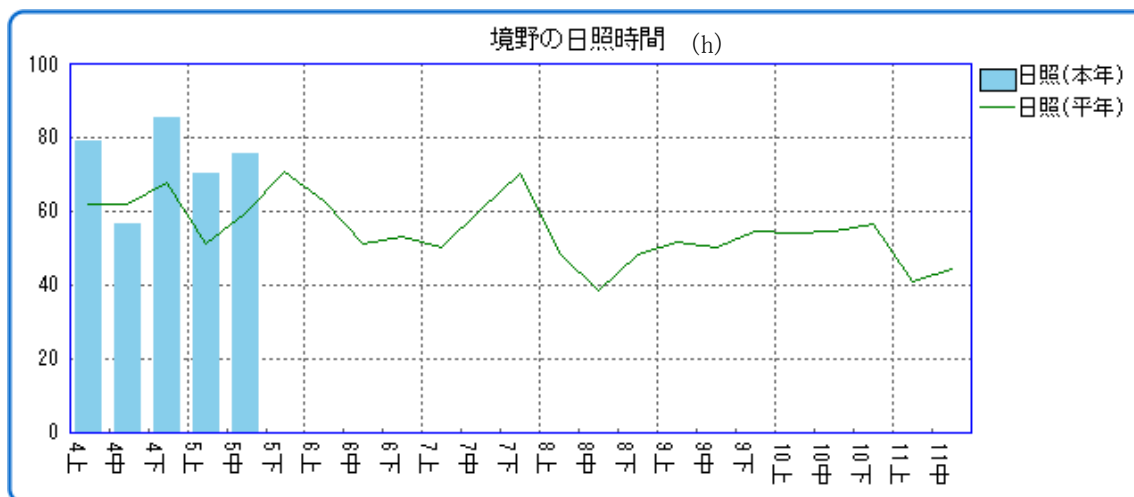
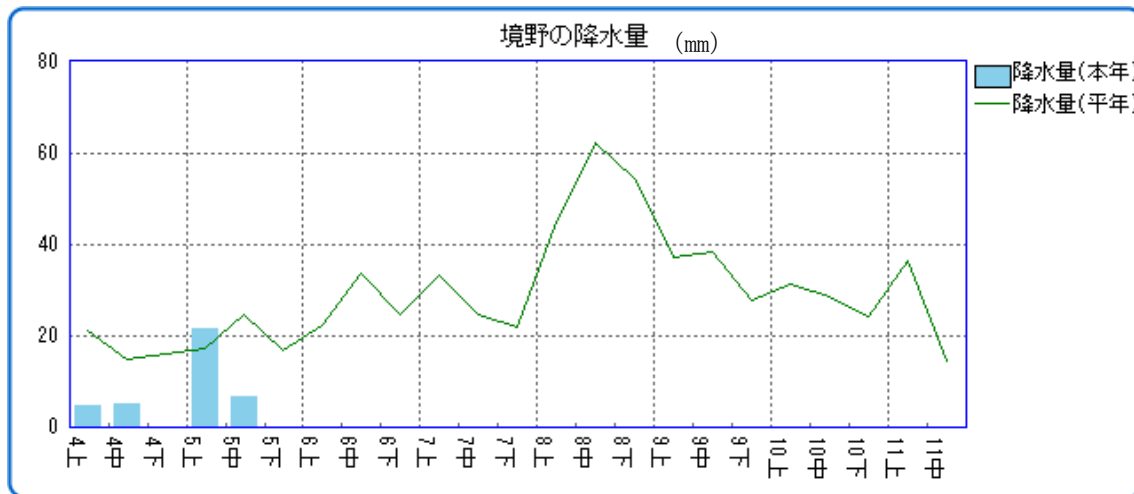
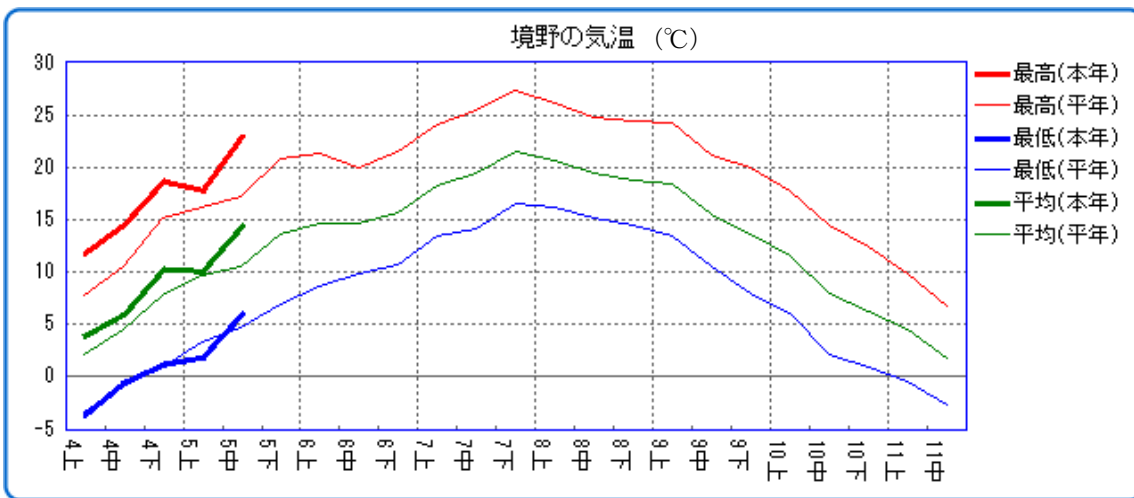
5) 気象表

年月	旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
		本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
2021年	上旬	16.3	18.9	-2.6	22.8	24.5	-1.7	10.7	14.1	-3.4	7.0	52.3	-45.3	46.5	50.7	-4.2
	中旬	14.0	15.8	-1.8	20.2	21.4	-1.2	8.1	11.0	-2.9	25.0	38.0	-13.0	70.7	46.6	24.1
	下旬	14.5	13.5	1.0	20.9	19.7	1.2	8.5	8.0	0.5	55.0	28.6	26.4	62.9	54.6	8.3
9月	上旬	13.6	11.1	2.5	20.0	17.2	2.8	7.8	5.6	2.2	14.0	32.4	-18.4	45.7	55.5	-9.8
	中旬	8.7	8.0	0.7	14.8	14.6	0.2	2.9	2.2	0.7	42.0	24.9	17.1	50.5	56.0	-5.5
	下旬	6.5	6.5	0.0	13.3	12.5	0.8	1.3	1.1	0.2	33.0	23.2	9.8	51.0	56.3	-5.3
10月	上旬	6.7	4.4	2.3	10.3	9.9	0.4	2.7	-0.7	3.4	146.5	124.9	13.1	44.3	44.3	-31.2
	中旬	3.4	1.7	1.7	9.5	6.8	2.7	-1.4	-2.8	1.4	4.0	14.3	-10.3	50.1	44.2	5.9
	下旬	0.4	-1.6	2.0	5.9	3.5	2.4	-4.6	-6.5	1.9	40.5	11.5	29.0	44.8	48.0	-3.2
11月	上旬	1.0	-4.5	5.5	6.4	1.2	5.2	-3.9	-10.1	6.2	30.0	27.3	2.7	55.4	47.5	7.9
	中旬	-3.5	-6.2	2.7	1.8	-0.7	2.5	-8.0	-11.5	3.5	1.5	16.2	-14.7	45.9	42.7	3.2
	下旬	-8.8	-7.7	-1.1	-2.6	-1.8	-0.8	-14.5	-13.9	-0.6	3.5	12.7	-9.2	54.6	51.5	3.1
2022年	上旬	-9.2	-8.9	-0.3	-3.3	-2.9	-0.4	-15.7	-15.0	-0.7	0.5	5.3	-4.8	47.6	48.9	-1.3
	中旬	-4.6	-10.2	5.6	-0.7	-4.1	3.4	-10.6	-16.3	5.7	48.0	8.8	39.2	29.2	47.8	-18.6
	下旬	-10.8	-8.9	-1.9	-4.7	-3.1	-1.6	-17.1	-15.4	-1.7	0.0	14.9	-14.9	52.1	48.3	3.8
1月	上旬	-9.7	-10.1	0.4	-2.0	-3.8	1.8	-15.8	-17.1	1.3	1.0	6.1	-5.1	61.5	52.0	9.5
	中旬	-8.0	-7.4	-0.6	-2.8	-1.7	-1.1	-13.7	-13.6	-0.1	14.0	11.4	2.6	42.4	45.6	-3.2
	下旬	-4.9	-7.6	2.7	0.9	-0.9	1.8	-11.4	-15.0	3.6	1.5	8.9	-7.4	32.9	50.8	-17.9
2月	上旬	-4.4	-4.2	-0.2	2.7	1.2	1.5	-12.0	-10.6	-1.4	18.0	26.0	-8.0	55.7	52.4	3.3
	中旬	-0.4	-2.0	1.6	2.8	3.5	-0.7	-4.3	-8.4	4.1	25.0	5.2	19.8	20.9	58.7	-37.8
	下旬	1.9	0.2	1.7	8.1	5.8	2.3	-3.6	-5.9	2.3	7.5	7.3	0.2	60.6	71.5	-10.9
3月	上旬	3.8	2.1	1.7	11.7	7.7	4.0	-3.7	-3.3	-0.4	4.5	20.9	-16.4	79.4	61.8	17.6
	中旬	5.9	4.6	1.3	14.5	10.6	3.9	-0.5	-1.0	0.5	5.0	14.8	-9.8	56.9	62.1	-5.2
	下旬	10.2	7.8	2.4	18.6	15.2	3.4	1.1	0.9	0.2	0.0	15.9	-15.9	85.5	67.9	17.6
4月	上旬	10.0	9.7	0.3	17.8	16.2	1.6	1.9	3.4	-1.5	21.5	17.1	4.4	70.3	51.2	19.1
	中旬	14.4	10.6	3.8	22.9	17.2	5.7	5.9	4.7	1.2	6.5	24.4	-17.9	76.1	59.4	16.7

	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較	本年	10年平均	比較
9月	14.9	16.1	-1.2	21.3	21.9	-0.6	9.1	11.0	-1.9	87.0	118.9	-31.9	180.1	151.9	28.2
10月	9.2	8.5	0.7	15.6	14.7	0.9	3.7	2.9	0.8	89.0	80.5	8.5	147.2	167.8	-20.6
11月	3.5	1.5	2.0	8.6	6.8	1.8	-1.1	-3.3	2.2	191.0	47.3	143.7	108.0	136.5	-28.5
12月	-3.9	-6.2	2.3	1.7	-0.5	2.2	-9.0	-11.9	2.9	35.0	56.1	-21.1	155.9	141.6	14.3
1月	-8.3	-9.3	1.0	-3.0	-3.3	0.3	-14.6	-15.6	1.0	48.5	29.0	19.5	129.2	144.9	-15.7
2月	-7.8	-8.4	0.6	-1.5	-2.3	0.8	-13.8	-15.3	1.5	16.5	26.3	-9.8	136.8	148.4	-11.6
3月	-0.9	-1.9	1.0	4.6	3.6	1.0	-6.6	-8.2	1.6	50.5	38.5	12.0	137.2	182.6	-45.4
4月	6.6	4.8	1.8	14.9	11.2	3.7	-1.1	-1.2	0.1	9.5	51.5	-42.0	221.8	191.8	30.0

注) 観測値は置戸町境野のアメダスによる(てん蔵の定期作況気象情報)。10年平均は前10か年の平均値である。

6) 気象経過のグラフ



1) 秋まき小麦 作況：平年並

月	作況	事由
令和3年 11月20日	やや良	播種期は平年より7日早い9月16日であった。出芽期は平年より7日早い9月23日であった。播種が早く、出芽期以降の平均気温が平年並から高く経過したため、越冬前の草丈、茎数は平年を上回った。 以上のことから、目下の作況は「やや良」である。
令和4年 5月20日	平年並	根雪始は平年より12日遅い12月18日、根雪終は平年より1日早い4月6日で、根雪期間は平年より13日短かった。調査圃場は融雪剤を散布したため、融雪期が根雪の観測地点より10日早い3月27日で、雪腐病の発生は僅かに認められた。融雪後の平均気温は平年並から高かった。しかし、コムギ縮萎病が発生し、萎縮症状が認められ、草丈が平年をやや下回った。茎数は平年並であった。 以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

生育データ

品種名		きたほなみ		
項目/年次		本年	平年	比較
播種期	(令和3年月.日)	9.16	9.23	△7
出芽期	(令和3年月.日)	9.23	9.30	△7
出穂期	(令和4年月.日)		6.8	
成熟期	(令和4年月.日)		7.25	
草丈 (cm)	(令和3年11月20日)	19.6	14.1	5.5
	(令和4年5月20日)	33.3	37.3	△4.0
	(令和4年6月20日)		86.9	
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	(令和3年11月20日)	1316	960	356
	(令和4年5月20日)	1364	1254	110
	(令和4年6月20日)		740	
成熟期	稈長 (cm)		79	
	穂長 (cm)		8.3	
	穂数 (本/m <sup>2</sup> )		688	
子実重 (kg/10a)			779	
同上平年比 (%)			100	
リットル重 (g)			801	
千粒重 (g)			40.8	
品質 (検査等級)			1	-

注) 平年値は前7か年中、27年(最豊)、令和2年(最凶)を除く5か年の平均。

## 2) 春まき小麦

作況：良

月	作況	事由
5月20日	良	調査圃場は融雪剤散布により3月26日に融雪期となった。3月下旬から4月上旬の気温は高く、降水量は少なかったため、圃場の乾燥が進み、播種期は平年より5日早い4月11日となった。播種後の4月中下旬の気温は高く、出芽期は5日から6日早かった。出芽後の4月下旬から5月中旬の気温は高く、生育は進んでおり、草丈、茎数は平年を上回っている。 以上のことから、目下の作況は「良」である。

## 作況データ

調査項目	春よ恋			はるきらり			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期 (月.日)	4.11	4.16	△ 5	4.11	4.16	△ 5	
出芽期 (月.日)	4.24	4.29	△ 5	4.25	5.1	△ 6	
出穂期 (月.日)		6.20			6.19		
成熟期 (月.日)		8.6			8.9		
草丈(cm)	(5月20日)	26.1	19.5	6.6	28.9	20.5	8.4
	(6月20日)		69.8			69.7	
茎数(本/m <sup>2</sup> )	(5月20日)	986	607	379	965	581	384
	(6月20日)		820			799	
稈長(cm) (7月20日)		95			90		
穂長(cm) (7月20日)		8.3			7.7		
穂数(本/m <sup>2</sup> ) (7月20日)		707			702		
子実重(kg/10a)		541			518		
同上平年比 (%)		100			100		
リットル重 (g)		791			787		
千粒重 (g)		39.1			39.9		
品質 (検査等級)		1	-		1	-	

注) 平年値は前7か年中、令和3年(最豊)、平成29年(最凶)を除く5か年の平均。

## 3) てんさい

作況：やや不良

月日	作況	事由
5月20日	やや不良	<p>移植栽培の播種は、平年より1日遅い3月24日に行った。以降、4月中旬まで気温が高めに経過したため、育苗期間中の苗の生育は非常に良好であった。移植は、平年より2日早い5月2日に行った。前日まで土壌は乾燥していたが、移植直前の降雨で土壌が適湿となったため、活着は良好であった。その後は乾燥傾向が続き、5月上旬の強風も相俟って生育がやや抑制された。草丈、生葉数はほぼ平年並であったが、茎葉重は平年をやや下回っている。</p> <p>直播栽培の播種は平年より1日遅く（5月7日）、出芽期は平年より1日遅かった（5月18日）。播種時およびそれ以降に土壌が乾燥傾向であったため、出芽揃期は平年より遅れている。</p> <p>以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。</p>

## 生育データ

調査項目		移植						直播		
		アンジー			アマホマレ			アンジー		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	3.24	3.23	1	3.24	3.23	1	5.6	5.5	1
移植期	(月.日)	5.2	5.4	△ 2	5.2	5.4	△ 2	-	-	-
出芽期	(月.日)	-	-	-	-	-	-	5.18	5.17	1
収穫期	(月.日)		10.19			10.19			10.20	
草丈(cm)	(5月20日)	7.2	6.5	0.7	6.6	7.0	△ 0.4	-	-	-
	(6月20日)		24.7			25.8			14.0	
	(7月20日)		52.3			52.9			47.9	
	(8月20日)		57.8			59.0			59.5	
	(9月20日)		58.9			61.4			61.0	
生葉数(枚)	(5月20日)	7.5	6.1	1.4	4.8	5.0	△ 0.2	-	-	-
	(6月20日)		12.4			11.6			8.8	
	(7月20日)		21.0			20.2			18.9	
	(8月20日)		27.9			25.9			26.1	
	(9月20日)		30.5			28.8			27.6	
茎葉重(g/個体)	(5月20日)	0.9	1.2	△ 0.3	0.9	1.4	△ 0.5	-	-	-
	(6月20日)		76			81			13	
	(7月20日)		497			551			337	
	(8月20日)		764			824			690	
	(9月20日)		740			840			716	
根重(g/個体)	(6月20日)		16			19			1.0	
	(7月20日)		270			265			125	
	(8月20日)		738			735			571	
	(9月20日)		1031			1028			854	
根周(cm)	(7月20日)		23.5			23.0			17.7	
	(8月20日)		34.0			32.7			30.4	
	(9月20日)		38.1			37.5			35.1	
根中糖分(%)	(9月20日)		16.50			16.90			16.70	
茎葉重(kg/10a)	(収穫期)		4814			5494			4726	
根重(kg/10a)	(収穫期)		7661			6982			6478	
同上平年比(%)			100			100			100	
根中糖分(%)	(収穫期)		18.50			19.10			18.60	
同上平年比(%)			100			100			100	
糖量(kg/10a)	(収穫期)		1412			1331			1209	
同上平年比(%)			100			100			100	

注1) 平年値は前7か年中、令和3年(最豊)平成28年(最凶)を除く5か年の平均。

注2) 本年から、調査品種を「リッカ」から「アンジー」に換えて供試。

## 4) 牧草 (チモシー)

作 況：平年並

月日	作況	事由
5月20日	平年並	萌芽期は平年より2日早い4月18日で、冬損は認められなかった。萌芽後は気温が平年より高く経過したものの、降水量は5月上旬以外平年より少なかった。5月20日現在の草丈は平年より3cm低い37cmであり、被度は100%である。 以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

## 生育データ

品種名 調査項目	なつちから			
	本年	平年	比較	
萌芽期 (月.日)	4.18	4.20	△ 2	
冬損程度	1.0	1.2	△ 0.2	
被度 (%)	(5月20日)	100	100	
	2番草再生時		100	
出穂始 (月.日)		6.10		
出穂期 (月.日)		6.14		
出穂程度 1番草		7.2		
節間伸長程度 2番草		4.1		
収穫日	1番草		6.16	
	2番草		8.05	
	3番草		10.02	
倒伏程度 1番草		1.0		
病害罹病程度	1番草		1.0	
	2番草		2.4	
	3番草		3.1	
草丈 (cm)	(5月20日)	37	40	△ 3
	(6月5日)		73	
	1番草		96	
	2番草再生時		39	
	2番草		66	
	3番草再生時		36	
生草収量 (kg/10a)	3番草		38	
	1番草		2,375	
	2番草		822	
	1+2番草計		3,197	
	3番草		436	
乾物率 (%)	合計		3,633	
	1番草		23.2	
	2番草		25.6	
乾物収量 (kg/10a)	3番草		28.7	
	1番草		549	
	同上平年比 (%)		100	
	2番草		208	
	同上平年比 (%)		100	
	1+2番草計		757	
	同上平年比 (%)		100	
	3番草		124	
同上平年比 (%)		100		
合計		882		
同上平年比 (%)		100		

注1) 平年値は前7か年のうち平成28年(最豊)、令和3年(最凶)を除いた前5か年の平均値。

注2) 冬損程度は1:無または微~9:甚。出穂程度および節間伸長程度は1:無~9:極多。倒伏程度および病害罹病程度は1:無または微~9:甚。病害は主に斑点病。



付表1 各作物の耕種概要

作物名	一区面積 (m <sup>2</sup> )	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株 本数	播種粒数 (粒/m <sup>2</sup> )	播種量 (kg/10a)	株数 (株/10a)
1. 秋まき小麦	5.4	4	緑肥大豆	20	ドリル	—	255	—	—
2. 春まき小麦	6.0	4	緑肥大豆	30	条播	—	340	—	—
3. とうもろこし	11.2	3	緑肥えん麦	75	17.8	1	—	—	7,491
4. 大 豆	9.6	3	緑肥そば	60	20	2	—	—	8,333
5. 小 豆	9.6	3	緑肥そば	60	20	2	—	—	8,333
6. 菜 豆	9.6	3	緑肥そば	60	20	2	—	—	8,333
7. ばれいしょ	37.8	3	緑肥えん麦	75	30	1	—	—	4,444
8. てんさい	39.6	3	緑肥野生えん麦	60	23.8	1	—	—	7,003
9. 牧 草 (チモシー)	2.7	4	緑肥えん麦	30	条播	—	—	2.0	—

付表2 各作物の耕種概要

作物名	施肥量 (kg/10a)						備考
	N	P2O5	K2O	MgO	堆肥	その他	
1. 秋まき小麦	6.0	18.8	7.5	3.8	—	起生期追肥 N : 5.0	平成27年より変更
2. 春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—	炭カル : 150	
3. とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0	3,000		
4. 大 豆	1.8	15.0	7.8	3.0	—		
5. 小 豆	4.0	20.0	11.2	4.0	—		
6. 菜 豆	4.0	20.0	11.2	4.0	—		
7. ばれいしょ	8.0	20.0	14.0	5.0	—		
8. てんさい	15.0	30.0	12.3	6.8	—		
9. 牧 草 (チモシー)	15.0	15.0	15.0	3.0	—	〔 造成時 炭カル : 200 ダブリン : 30 〕	2年目草地 年間3回分施